

**TRUSCO**  
PRO TOOL

Skilled professionals need professionally qualified tools.  
This line of products brings manufacturers all the advantages of  
using excellent equipment,  
and will satisfy each and every user in the workplace.

# 乾式クリーナー

TKC-1200<sup>®</sup>

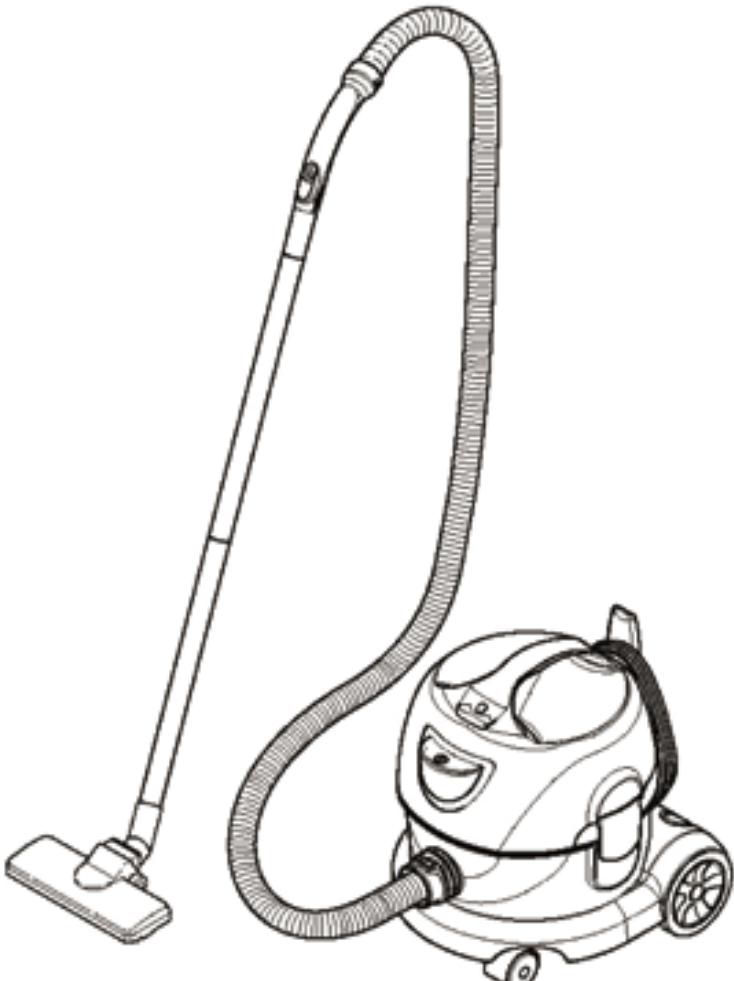
取扱説明書

- このたびは、**TRUSCO** クリーナーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- ご使用の際は、この取扱説明書をお読みになり、正しくお使いください。  
お読みになった後は、大切に保管し、必要なときにお読みください。

吸引対象物	
一般ゴミ	○
微粉じん	×
水	×
油類	×

## もくじ

1	安全にお使いいただくために	1
2	標準装備品と仕様	4
3	組立てましょう	5
4	作業手順	6
1.作業の開始手順	6	
2.作業の終了手順	6	
3.フィルターバッグの交換	7	
5	メンテナンス	8
1.フィルターバスケットの清掃	8	
2.モーター保護フィルターの交換	8	
6	故障かなと思ったら	9
1.動かない!	9	
2.吸引が弱い!	10	
3.モーターが停止する!	11	
7	オプション一覧	12
8	保証書	13



日本国内100V専用(単相交流100V以外の電源では使用できません)

# 1. 安全にお使いいただくために

◎ご使用の前に必ずお読みください。

この取扱説明書と製品への表示では、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



## 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



## 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容」を示しています。



の記号は「してはいけないこと（禁止）」を示します。



の記号は「必ず実行してほしいこと」を示します。



## 注意



### フィルターは定期的に交換すること

フィルターが目詰まりした状態で使用した場合モーターが過熱し停止します。フィルターバック、モーター保護フィルターは定期的に交換をおこなってください。



### 純正フィルターを使用すること

純正以外のフィルターを使用した場合吸引モーターの故障の原因となります。



### 乾いたゴミのみ吸引すること

湿ったゴミ、ぬれたゴミを吸引した場合、フィルター、モーターの故障の原因となります。



### 強い衝撃を与えないこと

故障、破損の原因になります。

## ⚠ ご使用時の警告



**本体、電源プラグに水をかけないこと**  
感電する場合があります。



**ぬれた手で電源プラグを触らないこと**  
感電する場合があります。



**子供には触らせないこと**  
けがをする場合があります。

### 改造禁止



火災、感電、けがの原因になります。  
純正部品以外を使用しないでください。  
機能を十分に発揮しない場合が生じ思わぬ事故のもとになるこ  
とがあります。



**人体に向けて使用しないこと**  
人命に関わる事故の原因となります。



**引火性ガスの発生する場所で使用しないこと**  
火災、故障、破損の原因になります。



**高温の場所で使用しないこと**  
火災、故障、破損の原因になります。



**危険物を吸引しないこと**  
アスベスト等の有害物質、薬品等化学物質、可燃性ガス、爆発性  
粉塵（アルミニューム、チタン、亜鉛化合物、カーボン、小麦粉  
等）爆発、火災の原因になります。



**火の粉、タバコは吸引しないこと**  
火災の原因になります。



**湿度の多い場所では絶対に使用しないこと**  
感電、故障の原因になります。



**汚染された可能性のある場所を洗浄する場合はマスク等適切な防護具を身に着けること**

汚染物質が飛散し人体に悪影響を生じる場合があります。



**修理は専門業者に依頼すること**

個人の修理は事故のもとになるおそれがあります。



## 電気に関する警告



### 交流100V 単相電源で使用すること

異種電圧で作動させた場合、火災の原因となります。



### 電源ケーブルは全て伸ばし、電源プラグは確実に差込むこと

差込が不十分な場合、プラグの変形、ショート、発火の原因となります。電源ケーブルを巻いた状態で使用した場合、電源ケーブルが過熱する場合があります。



### 電源ケーブルは延長しないこと

コードが発熱して火災の危険があります。



### 電源ケーブルに異常がある場合は使用しないこと

傷、折れ曲がりやつぶれがある場合は使用しないでください。

発火、感電することがあります。



### 電源プラグの形状が変形している場合は使用しないこと

プラグの変形、歯の折れ曲がりがある場合は使用しないでください。電源ケーブルやプラグが過熱し、発火の原因となります。

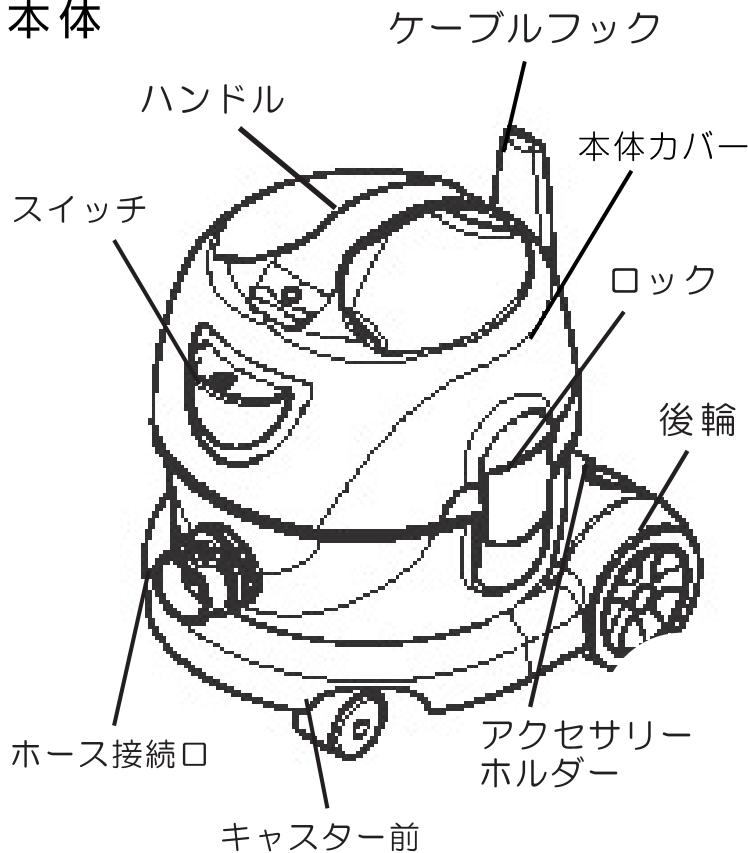


### タコあし配線はしないこと

複数の電気製品を同じ系統で使用した場合、ブレーカーが作動または発火の原因となります。必ず単独で使用してください。

## 2. 標準装備品と仕様

### 本体



### 仕様

品番	TKC-1200
電源	100V～50/60Hz 共通
消費電力	1200W
電流	12A
最大風量	2.82 m³/min
吸引風量	58L/s
最大真空圧	24 kPa
騒音値	65 dB(A)
タンク	7 ℥
ホース	2m × φ32
本体寸法	幅350×奥行310×高さ340mm
質量	5.6kg (本体のみ)

※外観・仕様は、開発・改良により予告無く変更する場合があります。

### アクセサリー

全て揃っていることをご確認ください。

	サクションホース 2m 1本 ベンディングパイプ側接続部 本体側接続部
	サクションパイプ 2本
	フロアノズル 1個
	モーター保護フィルター 1枚
	吸引調節カバー ベンディングパイプ 1個
	フィルターバスケット 1個
	合成繊維 フィルターバッグ 1枚

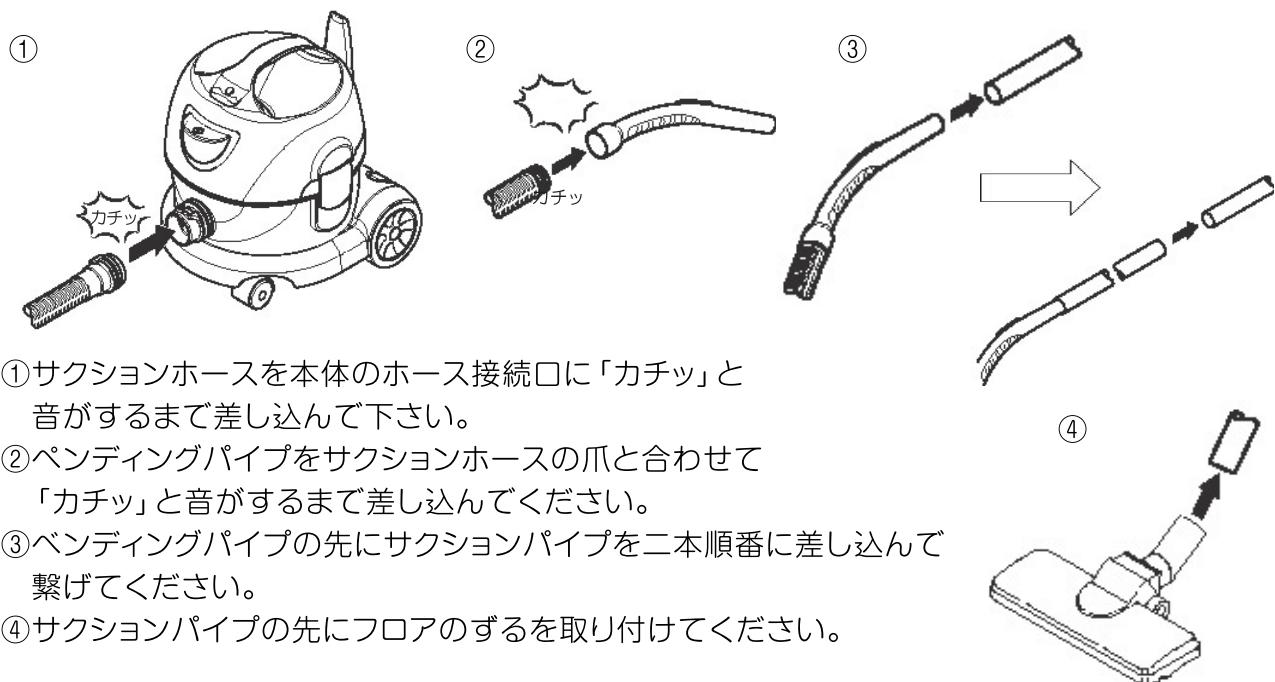
※文章中では“フィルターバッグ”と記載

### 3. 組立てましょう

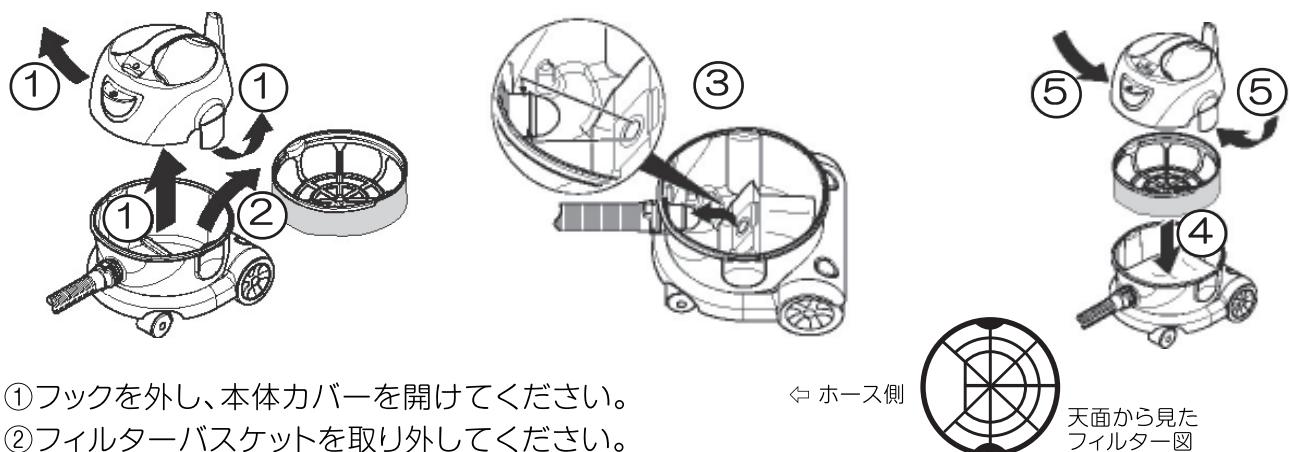


**注意** 本機を組立てる場合は、スイッチを切った状態でおこなってください。

#### 3-1 アクセサリーの接続



#### 3-2 フィルターバックの取付け



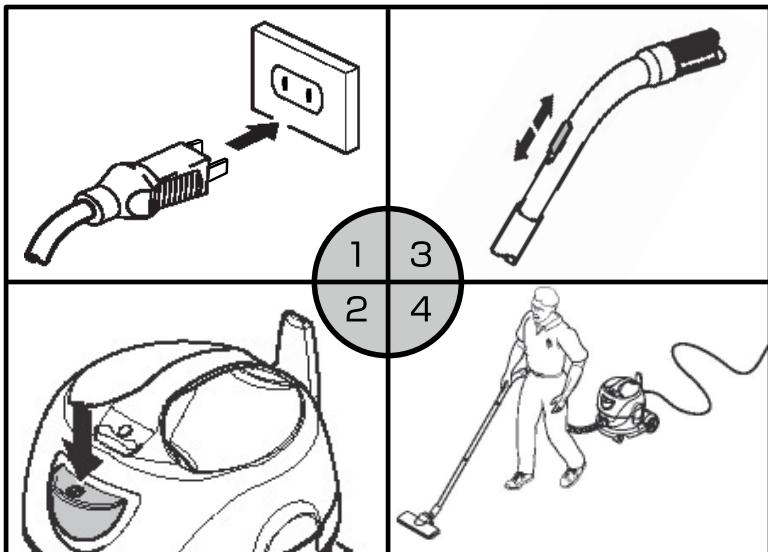
- ①フックを外し、本体力バーを開けてください。  
②フィルターバスケットを取り外してください。  
③フィルターバックの「Top Oben」の表示を上にし、  
吸引口にフィルターバックの穴を合わせて差し込み、しっかり取り付けてください。  
④図の方向に合わせ、フィルターバスケットを取り付けてください。  
⑤カバーを閉じ、ロックを掛けてください。



**注意** フィルターバックは必ず使用してください。  
タービンを損傷する場合があります。

## 4. 作業の開始・終了手順

### 4-1 作業の開始手順

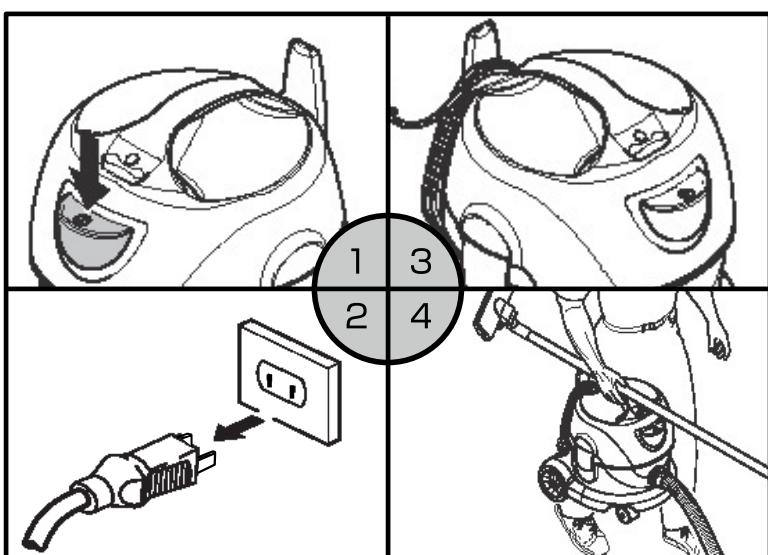


- ①電源ケーブルを全て伸ばし、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
- ②スイッチを入れてください。
- ③吸引力が強すぎる場合には、ベンディングパイプの吸引調整力バーを開けてください。
- ④作業を開始することができます。



- 電源プラグを抜く際には、電源ケーブルを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜いてください。  
● 電源ケーブルの巻き取りは本体側から巻き取ってください。  
ケーブルの断線、ねじれを防止することができます。

### 4-2 作業の終了手順

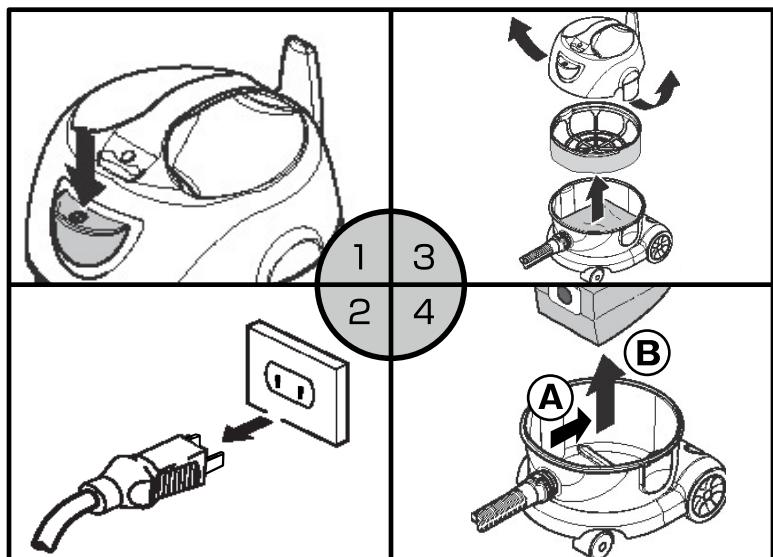


- ①スイッチを切ってください。
- ②電源プラグを手で持ち、コンセントから抜いてください。
- ③ケーブルフックを利用し、ケーブルを本体の後ろで巻いてください。
- ④機械を運ぶ際には、ホースやケーブルを引っ張らず、ハンドルを持ってください。

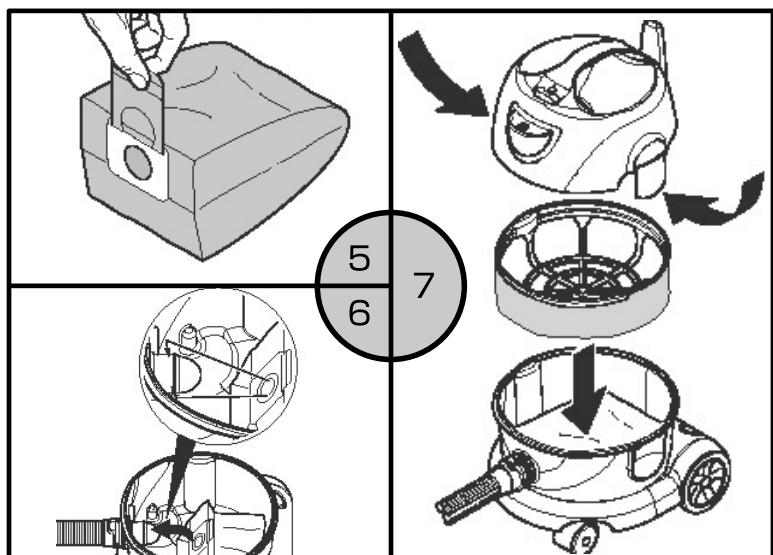


- 電源ケーブルは必ず全て伸ばしてご使用ください。  
電源ケーブルが過熱し、発火の原因となります。  
●電源プラグを差込んだときにガタつきがある場合は、使用を中止してください。電源ケーブル・コンセントが過熱し発火の原因となります。

## 4-3 フィルターバックの交換



- ①スイッチを切ってください。
- ②電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ③本体カバーを外し、フィルターバスケットを取り外してください。
- ④フィルターバックをA→Bの手順で取り外してください。



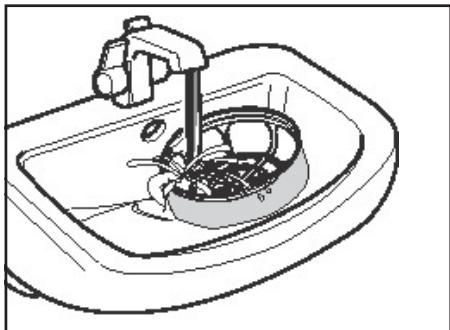
- ⑤ゲート（「Top Oben」と表示）を引き、フタをした状態で捨ててください。
- ⑥新しいフィルターバックを取り付けてください。（11頁「6-2フィルターバックの取付け」をご参照ください。）
- ⑦フィルターバスケットを取り付け、本体カバーを閉めてロックをかけてください。  
※フィルターバスケットの取付け向きに注意してください。

⇨ ホース側



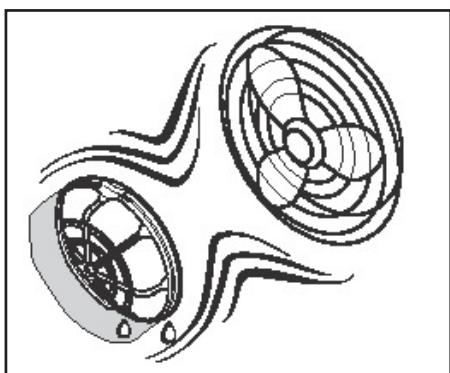
## 5. メンテナンス

### 5-1 フィルターバスケットの清掃



フィルターバスケットが汚れている場合、モーターが過熱し停止する場合があります。  
フィルターバスケットを取り外し、汚れをすすぎ洗いしてください。

フィルターバスケットは、完全に乾かしてから取付けてください。

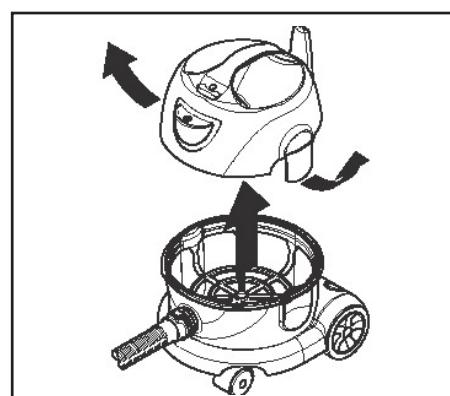


濡れていたり、湿っている場合はモーターが過熱し停止する場合があります。

#### 洗浄後にモーターが停止する場合

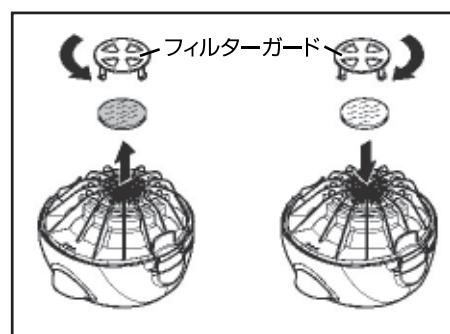
- フィルターバスケットが乾いていることを確認してください。
- モーター保護フィルターを点検し、汚れている場合は交換してください。
- 新しいフィルターバスケットに交換してください。

### 5-2 モーター保護フィルターの交換



モーター保護フィルターが汚れている場合、モーターが過熱し、停止する場合があります。

ロックを外し、カバーを取り外してください。  
モーター保護フィルターを点検してください。



汚れがひどい場合には新しいフィルターと交換してください。

フィルターガードを反時計方向に回してください  
フィルターを取り外してください。

新しいフィルターを取付けフィルターガードを時計方向に回し固定してください。

## 6. 故障かなと思ったら

### 6-1 動かない！

電源プラグ、コードに損傷が  
ありませんか？

はい

販売店に電源コードの交換・修理を  
依頼してください。

いいえ

電源プラグをコンセントに  
接続していますか？

いいえ

コンセントに差し込んでください。

はい

スイッチを入れていますか？

いいえ

スイッチを押してください。

はい

フィルターバックにつまり  
はありませんか？

はい

フィルターバックを交換し、  
30～60分冷却をしてください。

いいえ

フィルターバスケットに  
つまりはありませんか？

はい

フィルターバスケットを清掃ま  
たは交換し、30～60分冷却を  
してください。

いいえ

モーター保護フィルターに  
つまりはありませんか？

はい

モーター保護フィルターを交換  
し、30～60分冷却をしてください。

いいえ

修理が必要です。

販売店へご相談ください。

## 6-2 吸引が弱い！

カバー、吸引調節カバーが完全に閉まっていますか？

はい

カバー、吸引調節カバーを閉めてください。

サクションホース、パイプに詰まりはありませんか？

はい

詰まりを取り除いてください。

各種フィルターにつまりがありませんか？

はい

フィルターを交換してください。

フィルターバスケットのパッキンに亀裂、破損がありませんか？

はい

フィルターバスケットを交換してください。

サクションホースに亀裂、破損がありませんか？

はい

サクションホースを交換してください。

サクションホースの接続部位のO-リングに切れ、脱落が有りませんか？

はい

サクションホースのO-リングを交換してください。  
販売店に注文してください。

延長コードを使用していませんか？

はい

延長コードを抜き、コンセントに直接差し込んでください。

修理が必要です。  
販売店へご相談ください。

## 6-3 モーターが停止する！

サクションホース、パイプに詰まりはありませんか？

はい

詰まりを取除き、30～60分冷却をしてください。

いいえ

フィルターバックにつまりはありませんか？

はい

フィルターバックを交換し、30～60分冷却をしてください。

いいえ

フィルタバスケットにつまりはありませんか？

はい

フィルタバスケットを清掃または交換し、30～60分冷却をしてください。

いいえ

モーター保護フィルターにつまりはありませんか？

はい

モーター保護フィルターを交換し、30～60分冷却をしてください。

いいえ

タコあし配線をしていませんか？

はい

タコあし配線をやめてください。

いいえ

修理が必要です。  
販売店へご相談ください。

## 7.オプション一覧

品名	発注コード	品番	交換推奨時期	備考
2.5m サクションホース (1本)	356-5688	TKC-1200H	損傷時	標準装備品より 50cmロング。
φ32 サクションパイプ (1本)	356-5696	TKC-1200P	損傷時	標準装備品は2本組 だが、別注は1本単位。
φ32 フロアノズル (1個)	356-5700	TKC-1200N	損傷時	
フィルターバスケット (1個)	356-5718	TKC-1200B	損傷時あるいは 1年に1回	
モーター保護 フィルター (5枚入)	356-5726	TKC-1200M	合成繊維 フィルターバック 5回交換毎	
ペーパー <sup>1</sup> フィルターバック (10枚入)	356-5742	TKC-1200FP	ゴミが満タンに なった時	
合成繊維 フィルターバック (10枚入)	356-5734	TKC-1200F	ゴミが満タンに なった時	ペーパーフィルター <sup>1</sup> バックの約2倍の ゴミを回収可能。

フィルターの交換は、交換推奨時期を参考に定期的に行ってください。  
フィルターが目詰まりしている場合は、モーターが過熱し、自動停止します。  
(パイプに詰まりが生じた場合もモーターが停止します。)

モーターが停止した場合はスイッチを切り自然に冷却を行います。  
(約30~60分かかります。環境により異なります。)  
冷却後スイッチを入れ、動作確認を実施してください。



動作確認は、全てのフィルターを取り付けた状態でご使用ください。  
未装着の場合モーターが損傷する場合があります。

® クリーナー 保証書

品番	TKC-1200	※お買い上げ日	保証期間
		年 月 日	お買い上げ日より 1 年
※ ● お客様	〒 ご住所  お名前	TEL	
※ ● 販売店	住所 〒 店名 TEL	印	

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ただし、消耗品や定期交換部品は保証の対象から除きます。製品品番や販売店名等の必要事項が記載されていないものは無効です。

無料修理規定

1. 取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で保証期間中に故障した場合は、本書をご提示の上、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。無料修理いたします。
2. 次のような場合は、保証期間内でも有料修理となります。
  - (A) ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
  - (B) お買い上げ後の落下等及び輸送上の故障及び損傷。
  - (C) 火災、地震、風水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天災地変や異常電圧による故障及び損傷。
  - (D) 一般的な用途以外に使用された場合の故障及び損傷。
  - (E) 本書のご提示がない場合。
  - (F) 本書に、お客様名、買上年月日、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書きかえられた場合。

3. ご転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
4. ご贈答などで本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理がご依頼できない場合には取扱説明書に記載されているお客様相談室にお問い合わせください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。

☆この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げ販売店または取扱説明書に記載されているお客様相談室にお問い合わせください。なお、標準部品としての補修用パーツの保有期間は製造打ち切り後 6 年です。

修理メモ

修理実施日	修理内容	担当者

総発売元 **トラスコ中山株式会社**  
〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号

お客様相談室 **0120-509-849**  
E-mail: [techno.center@trusco.co.jp](mailto:techno.center@trusco.co.jp)

<http://www.orange-book.com/>